



平成30年11月30日  
豊玉南小学校たより

平成30年度 12月号

# とよみなみ

## 五つの味

校長 風見 由起夫

11月24日は語呂あわせで「いにほんしょく」と読み、「和食の日」なのだそうです。今年  
は土曜日でしたので、26日(月)の給食が和風の献立になりました。すまし汁は、昆布や削り節  
から出汁をとりました。全校朝会で子供たちにも話しましたので、当日の給食ではいつも以上に味  
わいながら、すまし汁を飲んでいと担任から聞いています。

味には、「甘味」「旨味」「塩味」「酸味」「苦味」の五つの基本味があり、それらの味を口内全体  
や舌や喉などにある味蕾(みらい)という器官で感じとります。出汁には、食材からひきだした旨  
味が豊富です。実はこの旨味、明治期に日本で発見され、舌で感じる味の一つの要素としてあげて  
いました。科学が進歩したことで、旨味を感じる味蕾が舌にあることが発見されたのは、平成の時  
代になってからだそうです。

また、この五味には、それぞれ働きがあるそうです。「甘味」はごはんやパン類などに含まれる  
炭水化物(エネルギーの源)になる存在を教える。「旨味」は肉や魚などに含まれるアミノ酸(た  
んぱく質)の存在を教える。「塩味」は塩などに含まれるミネラルの存在を教える働きです。3つ  
の味は生きていくために、「体にとって必要な食べ物」を伝えるために本能的に好まれる味なのだ  
そうです。

その一方で、「酸味」は腐敗物の存在を教える。「苦味」は毒物の存在を教える働きがあり、体を  
守るために避けるべき「危険な食べ物」を伝える味なのだそうです。ですから、初めから受け入れ  
られない味とされています。「酸味」や「苦味」は、何度も経験することで、徐々に慣れてくる味  
であり、食経験を重ねて、様々な味を受け入れられるようになってくるのだそうです。

「すっぱい」「にがい」をたくさん経験することで、「あまい」「うまい」をより強く感じ、さら  
に複雑な味わいにも達することができるのです。味覚だけではありません。生活においても、い  
いときばかりではありません。失敗や苦い経験をすることもあります。その  
経験が達成したときや成就したときの喜びを強くし、また、思考や行動をよ  
り深いものにしていくのです。失敗や苦い経験を乗り越えていける子を育  
ていかねばと改めて思いました。

ちょうど検食が運ばれてきました。栄養士、調理員さんに感謝しながら、  
五味をふるに使うって昼食をとることにします。いただきます。

※検食…学校管理職は子供たちへの給食提供前に食事をとり、給食に問題がないことを確認しています。



## 12月の行事予定

3日(月) 委員会活動	18日(火) 補充教室
4日(火) 音楽鑑賞教室(5年)	20日(木) 保護者会(123年)
6日(木) 安全指導日	21日(金) 保護者会(456年)
7日(金) 学習発表会(児童鑑賞日)	23日(日) 天皇誕生日
8日(土) 土曜公開(4時間授業)	24日(月) 振替休日
学習発表会(保護者鑑賞日)	25日(火) 2学期終業式 給食終 水曜時程5時間授業
10日(月) クラブ活動	26日(水) 冬季休業日始
14日(金) 避難訓練	

※3学期始業式は1月8日(火)です。(集団登校始)



## 12月の生活目標 **けじめのある生活をしよう**

この目標は健康で、明るく、楽しい学校生活を送ることの基本です。廊下は右側を歩行することや、チャイムが鳴ったら席について学習の準備をすることなど、当たり前なけじめのある生活が出来た子を育てていきます。今、子供たちは学習発表会に向けて、各学年、練習に励んでいます。成果を挙げようと奮闘して過ごす中でも「けじめのある生活」を尊重し、実践する態度が育つよう声掛けしてまいります。

### ＜学習発表会に向けて＞

学習発表会担当 横川 雅之

『 いっち団結 笑顔あふれる

平成最後の豊南劇場 』

12月7日(金)8日(土)に学習発表会を行います。上のフレーズは代表委員会で決めた今年のスローガンです。日々の学習の成果を発表するために、各学年で趣向を凝らし、子供たちと共に取り組みます。

1年生：春から生活科で育てたアサガオ。毎朝の水やりをはじめ、ずっとアサガオの生長を観察してきました。その生長の様子を見てきた様々な思いを劇にしてお伝えします。2年生：国語科で学習した「たんぼのちえ」や生活科での野菜の栽培、音楽科で取り組んだ鍵盤ハーモニカや歌を、劇・歌・合奏で表現します。3年生：歌ったり踊ったり割り算したり、国際感覚も身につけて…カッコいい忍者になるための修行をご覧ください。4年生：道徳で学習したことを基に、友達を大切にすることってどういうこと？思いやりって？考えたことを劇にしていきました。5年生：海や海の生き物、それらをいただくこと…下田移動教室での体験を生かして「海」との関わりを発表します。6年生：今後の歴史を創るのは今を生きる私たち。日本の歴史の中での人々の知恵や工夫、努力を知ること、どんなことが現在や未来に生かせるかを考えていきます。

※学習発表会でのビデオ撮影は保護者席の後ろのビデオ席でお願いします。保護者席での撮影はご遠慮ください。また、会場の出入りは幕間でしていただきますよう、お願いいたします。

### ＜下田移動教室＞

5年担任 田中 惇貴

10月31日～11月2日、静岡県の下田へ移動教室に行きました。この時期の下田はきっと寒いのだろーと思っていましたが、子供たちの日頃の行いでしょうか、ぼかぼか陽気の中、全行程を予定通り行うことができました。

「みんなで協力し、最高の移動教室をつくりあげよう」のめあてのもと、5年生が大きく成長したできごとを紹介します。

#### ① 集合の素早さ・自立

移動教室に行く前から5分前行動の大切さについては話してきましたが、一人一人が高い意識をもって行動できたことにとても感心しました。大人に次の行動を尋ねるのではなく、まずはしおりを見て自分で確認する。自立した姿をたくさん見ることができました。

#### ② 礼儀の大切さ

移動教室先では、ベルデの施設の方、漁師さん、運転手さん、ガイドさん、水族館の方などたくさんの人にお世話になりました。自分たちのことを支えてくださった方々に気持ちを伝えるために大切なことは挨拶。気持ちの良い挨拶を自分からすすんでしている児童がたくさんいました。話を真剣に聞く、返事をする、移動教室で改めて学んだ礼儀の大切さをこれからの学校生活に生かせるよう、指導を続けます。

◇給食費・教材費 引き落とし日

①12月 5日(水) ②12月17日(月)  
入金をよろしく願い申し上げます。

### ＜音楽鑑賞教室＞

音楽専科 横川 雅之

12月4日(火)練馬文化センターにて、5年生を対象に音楽鑑賞教室が行われ、東京都交響楽団によるオーケストラの生演奏を聴きます。プログラムは、楽器の紹介に加え、ビゼー作曲の歌劇「カルメン」前奏曲やドヴォルザーク作曲の「新世界」第4楽章など、子供たちも聞いたことがある曲を約1時間鑑賞します。また、音楽室でも親しんでいる木琴が活躍する曲を聴いたり、オーケストラの伴奏により参加者全員で合唱したりする場面もあります。

5年生は、4年生の時と今年の2学期の音楽科の授業で、合奏の学習をしました。2つのグループに分かれてお互いの演奏を聴き合い、各楽器の役割に応じて音量などを調節しながらバランスのとれた合奏になるように演奏を工夫していきました。オーケストラの演奏では様々な楽器の音が重なり合います。大勢の人たちがどのような音色で楽器を奏で、どのように音の重なりを生み出していくのかに興味をもって聴くことで、楽しく鑑賞してほしいと思います。オーケストラの演奏を聴いて、子供たちはどんな感想をもつのでしょうか、ぜひご家庭でも話題にいただければ幸いです。